## グアム 標準12ヶ月で完走 学習&単位取得モデルプラン (ビジネス単位を多くお持ちで実務経験ナシで Certificate を取得したい方のケース)

学	第Ⅰ期			第Ⅱ期			第 III 期			<b>第</b> IV <b>期</b>			第Ⅴ期					
ロプラ	FAR			BEC			REG			AUD								
シ											直前対策							
本試験	1. 出願州の選択										3. 出願手続き 4.NTS の受領 5. 受験会場の予約			本試験受験				
	(4)月	(5)月	(6)月	(7)月	(8)月	(9)月	(10)月	(11)月	(12)月	(1)月	(2)月	(3)月	(4)月	(5)月	(6)月	(7)月	(8)月	(9)月
		コンピュータ	Ż	コンピュータ			コンピュータ		コンピュータ			コンピュータ			コンピュータ			
単位取得プラン		BU 入学登録 BU 試験申込	ATG157	<b>2</b>	BU試験申込	2 0 E ATG158 ATG301 ATG302 FIN322		BU試験申込	3 1 1 ATG401 ATG477 BLW345 ATG314 ECO100		❷ BU 試験申込	4 1 1 ATG383 ECO222 ATG457 ATG485	<b>③</b> BU 各種証	明書発行申込				

※上記は、すでに指定科目であるBusiness law・Economics・Finance以外のビジネス単位を12単位以上お持ちの方のケースとなります。

黄色の吹き出しは、本試験に関わる手続き。紫色の吹き出しは、BU単位認定試験に関わる手続き。

この学習&単位取得モデルプランは、それぞれのケースに応じた形で推奨される単位認定試験の受験順序を示したものです。

学習開始時期や講義日程などによって、必ずしもこのようにならないこともあります。

ご卒業(在学中)の大学等ですでに取得している単位(または取得できる単位)によって、単位取得スケジュールが変わってくる場合もあります。

既に同等の単位を取得されている場合、また取得見込みの場合は、必ずしもBUで単位を取得する必要はありません。

- ※単位認定試験:会場試験は2・8月にLAで、5・11月にNYで実施しています。コンピューター試験は日本国内のピアソンVUEテストセンターにおいて通年で実施しています。
- ※直前対策(Simulation対策講義・Written Communication対策講義:通信専用クラス)は、FARの講義が終了する頃に一括発送いたします。

## グアム

必要単位数 (概略) <sup>4年制大学卒・</sup>会計24単位+ビジネス24単位 <sup>学位</sup> (Upper Level)

グアムの場合、会計単位に関しては、指定科目が複数あり、さらに、すべてUpper Level(大学3・4年生で学習する専門科目)であることという条件があるため、取得するBU試験科目数は会計科目だけで10科目(30単位)となります。ビジネス単位についても、指定科目が複数あり、Business Law3単位、Economics6単位、Finance3単位が要求されています。右記は、すでに指定科目であるBusiness Law・Economics・Finance以外のビジネス単位を12単位以上をお持ちで、グアムの受験資格をクリアするために必要な残りの単位を取得される方のトータルコストとなります。

※ TAC では最大24単位のビジネス単位が取得可能です。ただし、一部のビジネス単位については、ビジネス単位取得クラス(別料金)の受講が必要です。

学	TAC 入会金	<b>→</b>	*1 ¥10,000
習	「総合本科生」(国内通学)受講料 -	<b>→</b>	¥504,000~
124	ブラッドリー大学 入学登録料		¥7,000
単位取得	ブラッドリー大学単位認定試験 受験料(14科目42単位) 日本国内ピアソンVUEテストセンター試験 @¥18,000 (BU成績証明書発行手数料等は別途お支払いください。) (BU単位認定試験「取得サポート制度」適用)		¥252,000~
	Total		¥766,000~

※1 無料講座説明会・e-ガイダンスで「入会金免除券」プレゼント!!

## 〈単位取得例〉

